

お知らせ

平成19年度 津波防災訓練の実施について

国土交通省中国地方整備局では、津波に関する知識の普及・啓発および津波災害による被害軽減に向け、津波来襲時を想定した対応・対策等の確認を図上訓練で実施します。

この訓練は、津波被害が想定される地域を中心に行うもので、適切な災害対応および情報伝達体制の確立を行うことを目的として、中国地方整備局としては一昨年度から開催しており、今回で第3回目の開催になります。

今年度は鳥取県西部地域を対象として、鳥取県沖を震源とする地震を想定し、下記のとおり訓練を実施します。

○訓練日時 平成19年7月31日（火）13：00～16：30

○訓練場所 中国地方整備局 日野川河川事務所 別館2階大会議室

○訓練内容 【図上訓練】
・鳥取県西部の沿岸域における津波被害を想定し、地方公共団体、関係機関と合同で災害対応の行動訓練を図上において行う。

国土交通省中国地方整備局 日野川河川事務所

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

企画部 防災対策官 かわばた まこと
川端 誠（内線3125）
TEL（082）221-9231（代表）

国土交通省日野川河川事務所

（技）副所長 ありつ とちひろ
有津 智弘（内線204）

調査設計課長 いとう たけし
伊藤 健（内線351）
TEL（0859）27-5484
FAX（0859）27-2431

1. 目 的

中国地方では、平成12年10月の鳥取県西部地震及び平成13年3月の芸予地震など近年大地震が発生しています。また、今世紀前半にも発生のあると指摘されている東南海・南海地震は、地震の揺れや津波により広い範囲で甚大な被害をもたらすと考えられています。

今回の訓練では、地震による強い揺れのほか、津波による被害を踏まえ、適切な災害対応及び的確な情報伝達を行うことを目的として、鳥取県沖を震源とする地震により津波被害が想定される地域（訓練では鳥取県西部のみを対象とする）において津波防災訓練を実施します。

2. 訓練の特徴

今回の訓練は、日野川河川事務所において、各機関が情報を共有しながら図上訓練を行います。あわせて関係機関を含めた情報伝達訓練及び記者発表資料作成等の広報活動訓練を行います。

※訓練の手法として図上訓練を行います。図上訓練とは、地図を用いた訓練の手法であり、書き込み作業を通じて訓練参加者が①被災状況の想定②災害対応の行動確認等を行うもので、訓練により課題を明確にするとともに対応策を検討し、今後の災害対応を迅速で確実なものとするを目的としています。

3. 訓練日時

平成19年7月31日（火） 13:00～16:30

4. 訓練参加機関及び参加者

中国地方整備局（本局、日野川河川事務所、倉吉河川国道事務所、
境港湾・空港整備事務所）

海上保安庁第八管区境海上本部

気象庁鳥取地方气象台

鳥取県西部総合事務所、境港管理組合、米子市、境港市、日吉津村

※8機関、約30名参加(図上訓練参加者)

5. 訓練場所

災害対策支部：日野川河川事務所 別館2階大会議室（図上訓練会場）
鳥取県米子市古豊千678

※訓練の主会場は、日野川河川事務所です。

6. 訓練想定

鳥取県沖を震源とするマグニチュード7.4の大地震が発生し、米子市など県西部では震度5強が観測され、一部の地域で家屋の倒壊のほか、電力、通信、水道、ガスなどのライフライン施設に一部地域で被害が発生、また直後に日本海沿岸に津波警報（予想される津波の高さ2m）が発令された、との想定のもと図上訓練を行います。

この想定のもと、7月31日13時00分より日野川河川事務所において、中国地方整備局、地方公共団体、関係機関が一同に介して図上訓練を行います。あわせて、鳥取地方気象台より地震津波についての講義をしていただきます。

7. 訓練のポイント

訓練内容	実施内容
図上訓練	<ul style="list-style-type: none"> ● 「地震発生前」の被災想定および管理施設確認（フェーズ1） <ul style="list-style-type: none"> ・各地域の特性（地形、土地利用、各種インフラ） ・防災上有効な施設（管理施設・避難施設等）の把握 ● 「地震発生から津波来襲まで」の対応（フェーズ2） <ul style="list-style-type: none"> ・河川、海岸、港湾利用者への情報提供方法確認（河川情報板、放流警報装置、道路情報板等） ・被災情報の収集、確認 ・津波被害軽減に向けた各管理施設の対応方法確認 ● 「津波来襲後」の対応（フェーズ3） <ul style="list-style-type: none"> ・被災情報収集 ・被災者対応 ・緊急輸送路確認 ・港湾啓開^{けいかい}方法確認 等

8. 訓練スケジュール

時刻	訓練日程
7月31日（火） 13：20頃 14：00頃	気象台より地震・津波についての説明 図上訓練開始 「地震発生前」の被災想定等確認（フェーズ1） 「地震発生前から津波来襲まで」の対応（フェーズ2） 「津波来襲後」の対応（フェーズ3）
16：30頃	訓練結果まとめ、講評、訓練終了

9. 訓練の変更・中止等

訓練の当日、降雨等により災害対応の必要が生じた場合は、訓練内容の変更若しくは、訓練を中止又は延期とします。

鳥取県沖で地震が発生した場合の津波浸水予測図



出典 : 鳥取県ホームページ 鳥取県の防災
津波浸水予測図 より

H19 年度津波防災訓練 図上訓練

— 地震・津波災害による情報共有と相互連携 —

(平成19年7月31日 日野川河川事務所で実施)

準備段階

事前準備

図上訓練の事前準備（地震発生前段階の対応）

- ・ 図面に管理施設等をプロットし、津波による被災想定を行います。
【管理施設及び避難施設等の把握、地震・津波の被災想定】

図上訓練 (DIG)

地震発生

地震発生直後（地震発生から津波来襲までの対応）

- 【河川・海岸・港湾利用者への情報提供方法確認】
海岸施設や船舶利用者、河川・道路各施設利用者への情報提供
【被災情報の収集・確認】
被災内容早期把握のための情報伝達経路確認
【津波被害軽減に向けた各管理施設の対応方法】
河川の水門や防潮水門、港湾の陸閘門の閉鎖

津波発生

津波来襲後（津波来襲後の対応）

- 【被災情報収集】
早期復旧に向けた津波来襲後の各管理施設の対応確認
【被災者対応】
海上漂流者の救出対応、陸上での被災者対応
【緊急輸送路確認】【港湾啓開】
緊急輸送路確認、港湾水面及び陸上の港湾啓開方法

総括

訓練結果の検討と評価（反省会）

- 訓練結果の反省を行い、課題の抽出と対応策についてまとめる。